

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月17日

事業所名 パル・キッズ・クラブNext

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1	活動に応じスペースを区切り使い分けている。	活動や人数に応じ指導訓練室を区切るなど柔軟に対応し適切な環境で過ごすことが出来るようにしていきます。
	2	職員の配置数は適切である	3	1	定員基準より多くは、定員配置をおこなっています。	2~3名配置していますが、職員が送迎に行っている時間帯人数が少なくなることがあるので改善していきたいとおもいます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	1	室内は子ども達が理解しやすいよう視覚支援をおこなっています。	玄関の段差については今後の改善課題です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		毎月の会議で話し合っています。	今後も継続し業務改善に努めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		本年から当事業所独自のアンケートを作成し保護者様の意向を把握できるようにしました。	アンケート結果を真摯に受け止め改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		ホームページで公開しています。	ホームページに結果を公表させていただきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	現時点では行っていません。	今後の課題として検討していきます。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		随時様々な研修を受けさせていただいております。	今後も積極的に職員の資質向上を行うため研修の機会を確保させていただきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		アセスメントを行い、ニーズや課題等を客観的に分析し、作成しております。	今後も継続して行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		標準化し、独自に作成しています。	今後も継続して行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		各活動を委員会と称して職員を割り当てています。	今後も継続して行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		固定化されないようランダムに活動予定をいれ作成しています。	今後も固定化されないよう、曜日や内容を変更していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		個々にあった課題支援を行っております。	今後も継続して行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	一人一人に合わせた課題と集団活動を組み合わせ実施しております。	今後も継続して行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	支援開始前に支援内容や役割分担を確認しています。	職員の勤務により支援開始前に打ち合わせができていない日があったため、事前に職員の勤務を確認し打ち合わせする時間を確保していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	支援終了後に職員間で気付いた点について話し合っています。	職員の勤務によって支援終了後には行えない職員もいるので、翌日には振り返りや気付いた点を共有できるようにしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		支援経過に記録し、次に繋げられるよう取り組んでいます。	毎日、支援経過に記録し、支援検証・改善に努めてまいります。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		半年に一度モニタリングを行い計画書の見直しを行っております。	今後も継続して行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4		基本活動を組み合わせ行っています。	今後も継続して行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		児童発達管理責任者が参加しています。	今後も継続して行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		行事予定や下校時間等は毎月書面やメールを通し貰っているがっこうもあります。連絡調整も必要に応じて行っております。	今後も継続して行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1	保護者を通じて連絡体制を図っています。	今後、必要時は主治医との連携も図っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4		必要時は連絡を図り、上方共有を行っていきます。	今後も必要時には情報共有や相互理解を図っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		4	該当者がいません。	今後対象者に対しては情報提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		必要機関と連携を行っています。	今後も、研修等に参加し、情報交換に努めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	今年度は新型コロナウイルスの影響で中止しました。	今後交流の場を検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		4	現時点では参加していません。	今後、機会があれば参加していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時や連絡ノートを用いて、保護者様とコミュニケーションを図っています。	今後も保護者様とコミュニケーションを図り、共通理解を持って支援していきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	今年度はVTの研修会を予定していましたが新型コロナウイルス感染拡大の為中止になりました。	今後の課題として検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に説明を行っています。	今後も契約時に説明を徹底します。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		相談があった場合には適切に対応しています。	今後も継続していきます。まだまだ不十分なことも多いため改善を図れるよう努めて参ります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		今年度は新型コロナウイルスの影響で茶話会が中止となりました。	今後も保護者様の交流の場を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		苦情があった際、必要に応じ様々機関と連絡をとり迅速かつ適切に対応しました。	今後も苦情があった際は必要に応じ他機関と連携をとり迅速かつ適切に対応できるよう努めて参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		毎月の新聞、ホームページで活動の様子や行事予定を発信しています。	今後も新聞・ホームページで発信していきます。
	35	個人情報に十分注意している	4		秘密厳守を徹底しています。	今後も個人情報の取り扱いについては、十分注意していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		保護者様に合わせた文字で連絡ノートを記入しています。	今後も連絡ノートや電話や直接お会いして保護者様とのコミュニケーションを図っていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4		年に二回地域の住民の方を招待したイベントを行っております。	今後も継続して地域の方との交流を図っていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		契約時にマニュアルの説明を行っています。	今後も職員・保護者様の方に周知を行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		毎月一回、様々な避難訓練を行っています。	今後も継続して行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		虐待防止の研修に参加したり、月に一度虐待防止のための振り返りを行っています。	今後も継続し、虐待防止に努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1	該当者がいません。	今後、必要時は保護者様と十分に話し合い、対応させていただきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		食物アレルギーのあるお子様には一覧表を作成し職員で共有し除去を徹底しています。	今後もアレルギーのお子様に対して除去と事故防止に努めて参ります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		各自ヒヤリハット表に記入し会議で話し合い職員全員で共有しています。	今後も継続して行っています。